



新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）情報

■問合先／新型コロナワクチンコールセンター（健康推進課内 ☎ 0296 - 71 - 8071）

追加接種（3回目接種）の使用ワクチン

1・2回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社製または武田/モデルナ社製のワクチンを使用します。追加接種（3回目接種）のワクチンは、ファイザー社製よりも武田/モデルナ社製が多く供給されます。**感染拡大防止のため、ワクチンの種類にかかわらず早めの接種をお願いします。**

1・2回目と異なるワクチンを用いて3回目接種した場合の安全性と効果

3回目接種後7日以内の副反応は、1・2回目と同じワクチンを接種しても、異なるワクチンを接種しても、安全性の面で許容されることが報告されています。

例えば、1・2回目接種でファイザー社製ワクチンを受けた方が、3回目でファイザー社製ワクチンを受けた場合と、武田/モデルナ社製ワクチンを受けた場合のいずれにおいても、抗体価が十分に上昇します。

※武田/モデルナ社製ワクチンは、3回目は50μg接種することになっていますが、本研究では100μg接種した結果が報告されています。（μg：マイクログラム）

出典：追加（3回目）接種に使用するワクチンについてのお知らせ（厚生労働省作成）

ワクチンの組み合わせ	抗体価

出典：Murro APS, et al. The Lancet. December 2021

思いを込めて伝える

「青少年の主張大会」

青少年育成桜川市民会議主催の「第16回桜川市青少年の主張大会」が開催されました。大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年引き続き会場での発表は行わず動画で発表と審査を行う形式で開催となりました。

大会には、市内中・義務教育学校を代表して生徒9名が参加し、日常生活のなかで感じたことや今考えていること、体験から学んだことなど、さまざまな思いを込めた発表が行われました。

また、急激に変化する社会のなかで直面する新たな課題に目を向け、調べたことをもとに自分の考えを主張した発表などがありました。

主張発表の撮影は、事前に各学校や大和ふれあいセンター「シトラス」で行われ、12月から1月にかけて6名の審査員がそれぞれ審査を行い、各賞が決定しました。

生徒たちは、収録のため伝える相手が見えない状態での発表でしたが、思いが込められ

心に響く発表となりました。青少年育成桜川市民会議長の田口伸さんは「来年こそは、会場で開催し、できるだけ多くの方に素晴らしい発表を聴いていただく機会を作りたい」と話していました。



市長賞を受賞した青木さんの発表「コロナが教えてくれたこと」

青少年の主張大会 受賞者

市長賞

青木 凜代（岩瀬東中2年）

教育長賞

藤田 渚央（桜川中2年）

会長賞

増沢 千歌（大和中2年）

川津 悠（大和中2年）

上野 琴音（桃山学園8年）

鈴木はぐみ（桃山学園8年）

軽部那奈子（岩瀬西中3年）

仲田望乃花（岩瀬西中3年）

海野 遥花（岩瀬東中2年）